

皆さんの協力のおかげで

古田さんが旭日単光章を受章

長島町商工会の古田義富元会長が令和7年春の勲章「旭日単光章」を受章し、5月28日、伝達式への出席および皇居へ拝謁したことを6月25日に川添町長に報告しました。

古田さんは、多くの地域

住民団体や地域商工業者団体の代表として活躍し、長年にわたる地域経済の発展への功績が認められ受章に至りました。

旧東町と旧長島町の2町が平成18年3月20日に合併し、新制長島町が誕生した



翌年の平成19年5月に「長島町商工会の初代会長」に就任。11年間の4期にわたる、国内外の経済状況が不安定な状況の中、地域経済団体のリーダーとして長島町の中小企業や小規模事業者等地域商工業の発展に尽力しました。その結果、商工会組織や地域商工業者支援、地域振興、商工振興事業などへの貢献が評価されています。

さらに、阿久根地区安全運転管理者協議会会長を22年間歴任し、阿久根市、長島町の行政および各種団体と連携を密にしながら地域での交通安全活動に貢献してきました。現在でも相談役を務め継続的に活動を行っています。

これまでを振り返り古田さんは「皆さんののおかげで、厳しい情勢の中、務めさせていただいた。名誉ある章を頂いたのはみなさんのご協力のおかげです。感謝したい」と話しました。

教育長に大野氏が就任



教育長
大野 憲久(66)

前教育長の退任に伴い、7月1日付けで大野教育長が就任しました。

このたび、教育長に就任しました大野憲久です。

5年前、鷹巣小学校を定年退職し、その後、北薩地区管内の初任者教員指導をしていました。退職の時、新型コロナウイルスが蔓延し、3月には学校から子どもたちの声が聞こえなくなり、卒業式や修了式の縮小、送別会の中止などがあり、すっかりとお別れすることができないままの退職となりましたので、心のどこかで晴れない気持ちが残っておりしました。

今回、このような機会をいただき、とても喜んでおります。

「人は、聞いたことは忘

れ、見たことは覚え、したことは身につく」とも「知識は、経験を通して知恵に昇華する」とも言われています。そのため、おじいさんやおばあさんは、知恵袋だと言われるゆえんです。

この長島町は、山の幸、海の幸が豊富でおいしいのももちろん、自然豊かで、子どもたちも地域などの大人から経験を通して多くのことを学ぶ機会にも恵まれています。さらに、町外のかたもこの長島の魅力に魅せられて、来島されています。

これらの人的資源を含めた自然豊かな環境を大いに活用し、子どもたちに知識を超えた知恵をつけられるよう支援していきたいと思っています。子どもたちの未知なる可能性を引き出し、子どもたちの夢実現のために尽力する覚悟です。

これから、皆さんとともに、教育の発展のために尽くしていきたいと思っておりますので、ご支援、ご協力の程よろしく願います。